

第69回
北海道手をつなぐ育成会
全道大会

函館大会

開催
要綱

令和6（2024）年9月28日（土）



[会 場]

函館市民会館

[主 催]

一般社団法人 北海道手をつなぐ育成会
渡島・檜山地区手をつなぐ育成会（親の会）連絡協議会
特定非営利活動法人 函館手をつなぐ親の会

第69回 北海道手をつなぐ育成会全道大会函館大会

大会趣旨

昭和27年、「わが子にも教育を」「わが子にも人権と幸せを」と三人のお母さんの呼びかけで始まった育成会活動は72年を迎えました。以来、知的障がいのある人を取り巻く福祉は確実に進歩しています。措置から契約へ、さらに障害者総合支援法が施行され、障がいのある人の地域移行が進み、わが国が国連の障害者権利条約に批准した平成26年を前後して、障害者虐待防止法、障害者差別解消法が整備され、障害のある人の権利が守られる時代になりました。

しかし、一昨年9月に国連障害者権利委員会から日本政府に勧告がなされ、障がいのある人たちの権利が十分に守られていないことが指摘されました。障がいのある人が、地域の中で自分らしく幸せに生活できる社会をめざし、権利擁護や理解啓発活動をさらに進めていくことが必要であると考えます。育成会は、仲間がつながり合って、一歩ずつ取り組んでいくことで、誰もが生きやすい社会が実現すると信じています。

北海道手をつなぐ育成会が発足し、来年で70年を迎えます。本大会ではその歴史を振り返り、設立時から現在に至る想い、運動、成果等を確認し、これから成すべきことを語り合い、育成会活動の更なる発展を展望します。

また、今大会は会員だけではなく、一般市民の参加もいただき、大会での交流や研修等を通じて、障がい当事者の地域生活や福祉について理解をひろげ、深めていただく場となることをめざします。

昨年の大会に続き、ハイブリッド形式で開催し、思いを同じくする多くの方々が集い、つながる「第69回北海道手をつなぐ育成会全道大会函館大会」を開催致します。

大会期日

令和6年（2024年）9月28日（土）

大会会場

函館市民会館

主 催

一般社団法人 北海道手をつなぐ育成会

渡島・檜山地区手をつなぐ育成会（親の会）連絡協議会

特定非営利活動法人 函館手をつなぐ親の会

後 援

北海道 北海道教育委員会 函館市 函館市教育委員会

北斗市 北斗市教育委員会 渡島町村会 檜山町村会

社会福祉法人 北海道社会福祉協議会

社会福祉法人 北海道共同募金会

一般社団法人 北海道知的障がい福祉協会

一般社団法人 北海道障がい者職親連合会

社会福祉法人 函館市社会福祉協議会

日 程

○日 時 令和6年（2024年）9月28日（土）
○場 所 函館市民会館（大会） 花びしホテル（懇親会）

大会テーマ
誰もが笑顔で、輝く未来を！

大会スローガン
皆が願う住みよい街、函館 めざそう、つながる支援の輪

大会プログラム

12:00	受付開始
12:30~14:30	＜大ホール＞ 映画上映「筆子・その愛—天使のピアノ—」
14:30~14:50	講 演 山田 火砂子 監督
～ 休 憩 ・ 会場準備 ～	
15:00~15:30	開会式（30分）＜大ホール＞ ・大会長あいさつ 北海道手をつなぐ育成会会長 佐藤春光 ・来賓紹介 ・来賓あいさつ 北海道渡島総合振興局長 佐藤秀行 様 函館市長 大泉 潤 様 ・感謝状、表彰状贈呈（北海道善行賞、北海道手をつなぐ育成会会長表彰）
～ 市民会館内を移動 ～	
15:40~17:10	＜小ホール＞ 中央情勢報告（15分） 全国手をつなぐ育成会連合会会長 佐々木 桃子 様 シンポジウム「地域生活を考える」（75分） ・コーディネーター （社福）侑愛会 障害者生活支援センターぱすてる所長 小谷 素美子 様 ・提言者 インクルージョンみらい推進機構代表 島 信一朗 様 北風の会会長／札幌みんなの会会長 三浦 正春 様 特定非営利活動法人 自立の風かんばす代表 横川 由紀 様
～ 休 憩 ～	
17:20~18:00	閉会式（40分）＜小ホール＞ ・手をつなぐ母の歌 ・開催地あいさつ（大会決議） 函館大会実行委員長 相馬ミ卫子 ・本人大会分科会報告 ・本人大会決議 ・次期開催地あいさつ 千歳市手をつなぐ育成会会長 青木繁雄
18:30~20:00	・懇親会（90分）＜花びしホテル＞

メイン企画～映画上映と記念講演

～鹿鳴館の華から、障害児教育・福祉の先駆者に～

「筆子・その愛—天使のピアノ—」～山田火砂子監督

山田火砂子監督は、1932 年生まれ。現在 92 歳で日本最高齢の現役女性映画監督です。これまで、実写版「はだしのゲン」、「春男の翔んだ空」、「裸の大將放浪記」、「母 小林多喜二の母の物語」、最新作「わたしのかあさん—天使の詩—」など数多くの映画を製作・公開してきました。社会福祉や平和をテーマにした作品が多く、いまだ社会に存在する障がい者への差別をあぶりだし、誰もがお互いに認め合う社会を展望しています。



山田監督は重度知的障がいの娘（現在 60 歳）の母で、周囲から激しい偏見と差別を受ける中で子育てをされてきました。今回、函館大会で上映する「筆子・その愛—天使のピアノ—」の主人公、石井筆子は、映画製作当時はほとんど知られていませんでした。その無名の筆子を映画にしたのは、「筆子先生に知的障害の娘さんがいらっちゃったことと、そのお嬢さんを亡くされるまでご自身で育てられたから」です。筆子の時代は、「『テイノウ』とか『ハクチ』『バカ』といって人間としての尊厳を全部はく奪され、この子供達がこの世に存在することを拒否された時代」で、その中で、日本の知的障がい者施設の元祖である滝乃川学園の創設者であり、夫でもある石井亮一とともに滝乃川学園を作り、育てた人物です。山田監督は、「私が映画化したのは後半生の筆子先生の生き方です。力を入れたかったのは、知的障害の子供達の明るさと、神のような心を持ったこの子供達の姿です」と書いています。

広く函館市民のみなさんにも、ぜひ参加していただきたい映画と講演です。

引用：「映画『筆子・その愛』を製作して・山田火砂子」＜映画パンフレット＞より

映画上映と山田監督による記念講演」～鹿鳴館の華から、障害児教育・福祉の先駆者に～

「筆子・その愛—天使のピアノ—」 (現代プロダクション)

明治時代、我が国初の知的障がい児者施設「滝乃川学園」の創始者、石井亮一（市川笑也）と運命の出会いを果たし、夫と共にやがて障害児教育の母と呼ばれる石井筆子（常盤貴子）の半生を描いた感動作。

*後援：社会福祉法人 全日本手をつなぐ育成会（当時）

*平成 19 年度児童福祉文化賞受賞作品

*zoom 参加者への配信、そして市民への公開プログラムとする



常盤 貴子
市川 笑也

渡辺 梓郎
小倉 正美
山田 隆夫
星奈 優里
凜華 せら
細見 大輔
アーサー・ホーランド
平泉 成朗
石濱

磯村 記子
有蘭 千恵
相生 千恵
相澤 萌
絵沢 尚佳
石井 村佳
高師 田佳
頭谷 島佳
田島 美希
大嶋 明真
本間 真太郎
和泉 ちぬ

加藤 剛
ナレーション 市原 悦子
監督 山田火砂子

鹿鳴館の華から
障害児教育・福祉の先駆者へ

平成十九年度
児童福祉文化賞受賞作品
文部科学省選定
厚生労働省社会保障審議会特別推薦児童福祉文化財

社団法人日本PTA全国協議会特別推薦
東京都知事推奨
青少年映画審議会推薦
日本映画ペンクラブ推薦
カトリック中央協議会広報推薦

映画「筆子・その愛-天使のピアノ-」製作総指揮：山田 火砂子 脚本：高田 宏治 プロデューサー：井上 真紀子 国枝 秀美
撮影：伊藤 嘉宏 照明：渡辺 雄二 録音：沼田 和夫 美術：木村 威夫 丸山 裕司 編集：岩谷 和行 音楽：渡辺 俊幸
衣裳：佐藤 真澄 美粧：小堺 なな 題字：小倉 一郎 特別協力：社会福祉法人 滝乃川学園

後援：社会福祉法人 全日本手をつなぐ育成会 社会福祉法人 東京都知的障害者育成会 財団法人 日本知的障害者福祉協会 社会福祉法人 全国心身障害児福祉財団
社会福祉法人 全国重症心身障害児(者)を守る会 財団法人 日本ダウン症協会 社団法人 日本てんかん協会 社団法人 全国肢体不自由児・者の会連合会
社団法人 日本知的障害福祉連盟 社団法人 日本自閉症協会 きょうされん 全国知的障害養護学校PTA連合会 全日本特別支援教育研究連盟 全国特別支援教育推進連盟
佐賀県知的障害者福祉協会 全国障害者とともに歩む兄弟姉妹の会 日本障害者協議会 社会福祉法人 石井記念友愛社 社会福祉法人 新社会 社会福祉法人 むつみ会
特別養護老人ホームむつみ園 社会福祉法人 旭川荘(岡山) 佐賀県 財団法人 津田塾会 学校法人 立教学院 学校法人 立教女学院 学校法人 立教女学院短期大学 学校法人 香蘭女学校 学校法人 プール学院
学校法人 長崎純心大学 学校法人 関東学院 日本聖公会社会福祉連盟 宗教法人 日本聖公会九州教区 財団法人 日本YMCA同盟

製作：現代ぷろだくしょん <http://www.gendaipro.com/fudeko>

第69回 北海道手をつなぐ育成会 全道大会 函館大会 中央情勢報告

(一社) 全国手をつなぐ育成会連合会 会長 佐々木桃子氏

○佐々木桃子氏プロフィール

1957年9月26日生まれ

長男が重度知的障害



○福祉関係経歴

2005年～ 大田区手をつなぐ育成会役員・会長

2008年～ 知的障害者相談員

2009年～ 社会福祉法人大田幸陽会理事

2010年～ 社会福祉法人東京都手をつなぐ育成会理事・理事長

2014年～ 全国手をつなぐ育成会連合会副会長

2023年～ 全国手をつなぐ育成会連合会会長

育成会の代表として、国の政策に対し、時代に合わせた育成会の声を反映させてきました。福祉情勢及び育成会活動についての情報を提供していただきます。

第69回 北海道手をつなぐ育成会 全道大会 函館大会 シンポジウム

討論テーマ

「地域生活を考える」

コーディネーター

- 社会福祉法人 侑愛会
障害者生活支援センターぱすてる所長 小谷 素美子 氏

提言者

- インクルージョン未来推進機構代表 島 信一郎 氏
- 北風の会会長／札幌みんなの会会長 三浦 正春 氏
- 特定非営利活動法人 自立の風かんばす代表 横川 由紀 氏

第69回 北海道手をつなぐ育成会 全道大会 函館大会 大会役員

名誉大会長	函館市長	大泉 潤
名誉副大会長	北海道渡島総合振興局長	佐藤 秀行
	函館市議会議長	吉田 崇仁
大会長	北海道手をつなぐ育成会会長	佐藤 春光
副大会長	北海道手をつなぐ育成会副会長	畑中三岐子
	北海道手をつなぐ育成会副会長	長江 睦子
	函館手をつなぐ親の会会長	相馬ミ卫子
	函館大会本人大会実行委員会委員長	成田 伊織
大会役員	北斗市長	池田 達雄
	北海道渡島町村会会長	岩村 克詔
	北海道檜山町村会会長	工藤 昇
	北海道教育庁渡島教育局長	山下 幹雄
	北海道渡島総合振興局くらし・子育て担当部長	佐藤 一博
	函館市教育委員会教育長	藤井 壽夫
	函館市保健福祉部長	佐藤 任
	函館市社会福祉協議会会長	大槻 寅男
	北海道知的障がい福祉協会会長	大垣 勲男
	北海道障がい者職親会連合会会長	清宮 壱博
	北海道特別支援学校長会道南支部長	北嶋 公博

第69回 北海道手をつなぐ育成会 全道大会 函館大会 大会実行委員会

実行委員長	函館手をつなぐ親の会会長	相馬ミ卫子
副実行委員長	北斗市手をつなぐ育成会会長	坂本 徳廣
	八雲町手をつなぐ育成会会長	千葉 隆
実行委員	北海道手をつなぐ育成会事務局長	藤田 明宏
	渡島総合振興局保健環境部社会福祉課課長	沼崎 正明
	函館市保健福祉部障害保健福祉課課長	田口 英生
	鹿部町保健福祉課社会福祉士	紺井 啓太
	函館東更生保護女性会会長	小山 直子
	北海道北斗高等支援学校教諭	長谷川祐也
	障害者生活支援センターぱすてる所長	小谷素美子
	社会福祉法人函館一条常務理事	佐藤 浩樹
	社会福祉法人道南福祉ねっと理事長	西本 愛
	事務局	高橋 菅谷 三浦

第69回 北海道手をつなぐ育成会 全道大会 函館大会 本人大会 開催の目的

1994年の徳島県で開催された育成会全国大会において、参加した旭川育成会の会長が「ぜひ北海道でも開催したい」という強い思いを感じ、1995年に第1回本人大会が開催されました。(当時は「本人部会」で2001年から「本人大会」になりました。)

「私たち自身で決めたり、考えて、そして何かをやる」ということをやり、全道から仲間があつまり、大会を続けて2024年に30回目を迎えました。各地に本人部会ができ、話し合いや地元行事への参加もしながら、地域の人たちとの交流もして活動も活発となっています。

2006年に国連で決めた(採択)「障害者権利条約」に日本も2014年に結び(批准)しました。しかし、いまだに暮らしている中で、学んでいる学校等で困ったことや、差別をされたり、暮らすためのサービスがわからないこともあります。

それを少しずつ変えるために、仲間が集い、物事の大小にこだわらずに自分の悩みや体験を話したり、聞いたり、仲間同士で考える場と時間が必要です。

「私たちのことを決める時は、私たち抜きで決めないで」・・・全道の仲間たちが集まり、自分らしく生きていける社会を実現するために私たち自身が発信していくことを決意し、函館の地で第69回北海道手をつなぐ育成会全道大会第30回本人大会を開催します。

大会テーマ

地域で共に学び合い、支え合って全力で自分らしく生きる明日を！

大会スローガン

私たちの事を決める時は、私たち抜きでは決めないで

夜景の街 函館から発信！！虐待も差別もない、ともに生きる地域へ

たいかいぶろぐらむ
大会プログラム

12:00	うけつけかいし 受付開始	
12:30~14:30	だいほーる <大ホール> えいがじょうえい ふでこ あい てんし ぴあの 映画上映「筆子・その愛—天使のピアノ—」	
14:30~14:50	こう えん やまだ ひさこ かんとく 講演 山田 火砂子 監督	
15:00~15:30	かいかいしき (30分) <大ホール> たいかいちよう ・大会長あいさつ ほっかいどうて いくせいかいかいちよう さとうはるみつ 北海道手をつなぐ育成会会長 佐藤春光 らいひんしょうかい ・来賓紹介 らいひん ・来賓あいさつ ほっかいどうおしまそごうしんこうきょくちよう さとうひでゆき さま 北海道渡島総合振興局長 佐藤秀行 様 はこだてしちよう おおいずみ じゅん さま 函館市長 大泉 潤 様 かんしゃじょう ひょうしょうじょうぞうてい ほっかいどうぜんこうしょう ・感謝状、表彰状贈呈（北海道善行賞、 ほっかいどうて いくせいかいかいちようひょうしょう 北海道手をつなぐ育成会会長表彰）	おち で かんこう 思い出観光 ごりょうかくた わー 五稜郭タワー ~ もとまちさんさく 元町散策 ~ かなもりあかれ ん が そうこ 金森赤レンガ倉庫
しゅみんかいかんない いどう ~ 市民会館内を移動 ~		
15:40~17:10	しょうかいぎしつ <小会議室1・2> ぶんかかい ◎分科会 だい ぶんかかい ・第1分科会 ぎゃくたい けんり じんけん 「虐待・権利・人権」 だい ぶんかかい ・第2分科会 しごと く けんこう 「仕事・暮らし・健康」	てんじしつ <展示室> ちゃれんじど ◎チャレンジド あそ まな 遊んで学ぼう!! ちゅうくうどくう 中空土偶
しゅみんかいかんない いどう ~ 市民会館内を移動 ~		
17:20~18:00	へいかいしき (40分) <小ホール> て はは うた ・手をつなぐ母の歌 かいさいち たいかいけつぎ はこだてたいかいじつこういんちよう そうまみ えこ ・開催地あいさつ（大会決議） 函館大会実行委員長 相馬ミエ子 ほんにんたいかいぶんかかいほうこく ・本人大会分科会報告 ほんにんたいかいけつぎ ・本人大会決議 じ き かいさいち ちとせして いくせいかいかいちよう あおきしげ お ・次期開催地あいさつ 千歳市手をつなぐ育成会会長 青木繁雄	
18:30~20:00	こんしんかい (90分) <花びしホテル> ・懇親会	

だい かい ほっかいどう て いくせい かい ぜんどうたいかい はこだてたいかい
第69回 北海道手をつなぐ育成会 全道大会 函館大会

だい かい ほんにんたいかい
第30回 本人大会

1 ぶんかかい 分科会

ぶんかかい わ かくてーま かた あ
～2つの分科会に分かれて、各テーマについて、みんなで語り合います～

だい ぶんかかい ぎゃくたい けんり じんけん
◎第1分科会 「虐待・権利・人権」について

だい ぶんかかい しごと く けんこう
◎第2分科会 「仕事・暮らし・健康」について

2 ちゃれんじど チャレンジド

あそ まな ちゅうくうどくう
～遊んで学ぼう!! 中空土偶～

かぶりもの、ポップアップカードの塗り絵、福笑い、粘土で土偶づくり・勾玉づくりを体験しながら、中空土偶や縄文文化を体験していきます。

とうじつ さんかしゃ かたがた たげんご かじょうもんかみしばい おしま ひやま
当日は参加者の方々に、多言語化縄文紙芝居と渡島・檜山のご

とうち いちらん ちらし
当地カッターが一覧になったチラシがあるかも・・・。



3 おも で かんこう 思い出観光

ごりょうかく もとまち べい えり あ
～五稜郭と元町・BAYエリア～

はこだて たいひょう かんこうす ぽっ と ごりょうかく もとまち べい えり あ つあー
函館を代表する観光スポットの五稜郭や元町、BAYエリアをツアー

ごりょうかく た わー ごりょうかく いちぼう もとまち いこく
します。五稜郭タワーでは、五稜郭を一望できます。元町では異国

じょうちよただよ ふんいき たの べい えり あ あかれんが そうこ ちゅうしん
情緒漂う雰囲気を楽しみ、BAYエリアでは赤レンガ倉庫を中心に

かんこう か もの
観光や買い物ができます。



だい かい ほっかいどうて いくせいかい ぜんどうたいかい はこだてたいかい
第69回 北海道手をつなぐ育成会 全道大会 函館大会

だい かい ほんにんたいかいじっこういいんかい
第30回 本人大会実行委員会

じっこういいんちよう
実行委員長

はこだて かいじ むきよくちよう
函館いかす会事務局 長

なりた いおり
成田 伊織

ふくじっこういいんちよう
副実行委員長

おたるともだち わ かいかいちよう
小樽友達の輪の会会長

かねこ かずゆき
金子 和幸

さっぽろ かいかいちよう
札幌みんなの会会長

みうら まさはる
三浦 正春

ちとせしほんにん かいかいちよう
千歳市本人の会会長

かんだ けんた
神田 健太

じっこういいん
実行委員

あさひかわ さーくる かいちよう
旭川ひばりサークル会長

すがわら ひろみ
菅原 広美

あさひかわはたら なかま かいかいちよう
旭川 働く仲間の会会長

じょうの せいいち
浄野 誠一

いしかりだいち かいかいちよう
石狩大地の会会長

おおや かすこ
大矢 和子

えんがる わ かいかいちよう
遠軽みんなで輪になる会会長

やまだ まこと
山田 誠

おびひろ かいかいちよう
帯広えがおの会会長

うりう てつゆき
瓜生 徹之

きたかぜ かいかいけい
北風の会会計

はらだ ひろこ
原田 博子

くっちゃん かいかいちよう
倶知安かがやきの会会長

たこほし まさひこ
蛸星 正彦

しらい しょう しゃ て かいほんにんぶかいかいちよう
しらおい障がい者と手をつなぐ会本人部会会長

かどわき ちなつ
門脇 千夏

だて かいかいちよう
伊達わかば会会長

たなか ゆうや
田中 勇弥

とうもろー かいちよう
トゥモローくしろ会長

ふじた りゅういち
藤田 隆一

ひ ほんにんぶかいかいちよう
なよろ陽だまり本人部会会長

ふくし しのぶ
福土 忍

第69回 北海道手をつなぐ育成会 全道大会 函館大会 ～ 参加・懇親会・宿泊 申し込み案内 ～

この度、「第69回北海道手をつなぐ育成会全道大会函館大会」への参加・宿泊のご案内ならびにお申込みの受付を、「ツーリスト道南」にて担当していただくことになりました。

つきましては、下記の取扱要項に基づき受付をいたしますので、ご参加される方は、下記をご確認いただき、お申込みをお願い致します。

1. 参加について

開催日時 : 2024年9月28日(土) 12:00 受付開始 12:30 開会～18:00 閉会
会場 : 函館市民会館(大ホール)
参加費 : 育成会会員・障害福祉に関心のある方々 3,000円(資料代)
(障がいのあるご本人様のうち、資料のいない方は無料です。)

2. 思い出観光コースについて ツーリスト道南が企画・実施する募集型企画旅行契約となります

出発日 : 2024年9月28日(土)
旅行日程 : 1日(日帰り)
旅行代金 : 五稜郭タワー入場料900円
(障害者手帳をお持ちの方及び付き添いの方500円)
添乗員 : 同行いたしません。
最大定員 : 80名(先着順となります。)
最少催行人員 : 30名

日時	行程
9月28日(土)	【全行程：貸切バス利用・ガイド付き】 函館市民会館——五稜郭タワー——バイエリア——元町散策——函館市民会館 12:30 発 12:45～13:45 14:00～15:00 15:10～16:00 16:30 着

3. 懇親会について

日時 : 9月28日(土) 18:30～20:00
会場 : 湯の川温泉 花びしホテル
函館市湯川1-16-18 Tel0138-57-0131
参加費 : 8,000円

4. 旅行プラン（宿泊） 設定日 当日泊9月28日（土）のみ

宿泊利用ホテル・旅行代金（お1人様1泊朝食諸税・サービス料を含む）

<1名1室又は2名1室>

※ツーリスト道南が企画実施する国内募集型企画旅行となります。

※最少催行人員1名。（添乗員は同行いたしません。）

※部屋数に限りがある為、ご希望に添えない場合もございます。先着順での受付となります。

※禁煙・喫煙はご希望に添えない場合もございます。ご了承ください。

【ホテル一覧表】

地区	ホテル	ホテル 申込番号	部屋タイプ	宿泊代金	備考
函 館 駅 前	函館国際ホテル	1	ツイン	16,000円	函館駅より徒歩8分 温泉大浴場あり
		2	ツインの 1名利用	24,500円	
	ラビスタ函館ベイ	3	シングル	20,000円	函館駅より徒歩15分 温泉大浴場あり
		4	ツイン	19,000円	※全館禁煙 (一部電子タバコ専用ルーム有)
	プレミアホテル CABIN PRESIDENT 函館	5	シングル	18,600円	函館駅より徒歩1分 ※全館禁煙
	ラ・ジェント・ステイ 函館駅前	6	ツイン	15,300円	函館駅より徒歩1分 温泉大浴場あり ※全館禁煙
	リソル函館	7	シングル	17,000円	函館駅より徒歩3分 ※全館禁煙
		8	ツイン	16,000円	
	ルートイングランティア函 館駅前	9	シングル	12,600円	函館駅より徒歩1分 温泉大浴場あり
		10	ツイン	12,000円	
	フレックスステイイン 函館駅前	11	シングル	11,700円	函館駅より徒歩3分
		12	ツイン	10,600円	
五 稜 郭	マイステイズ 函館五稜郭	13	シングル	11,700円	函館駅より市電15分
		14	ツイン	10,600円	
	スマイルホテルプレミアム 函館五稜郭	15	シングル	12,000円	函館駅より市電15分 ※全館禁煙
		16	ツイン	19,000円	

5. 申し込みについて

お申し込み用紙（別紙、参加申込書）にご記入の上、下記にメール、またはFAXにてお申込みください。

email hakodate.2024zendotaikai@gmail.com （大会専用アドレス）

FAX 0138-74-2829

なお、参加申込書は北海道手をつなぐ育成会のホームページからもダウンロードできます。

(<http://www.hokkaido-ikuseikai.com/>)

申込期間 2024年7月1日（月）～8月19日（月）まで

6. ご請求・お支払いについて

請求書：2024年8月30日（金）頃を目途に請求書を発送致します。

- ・ツーリスト道南より、発行・送付致します。

お支払い： 9月19日までにお振込みをお願いいたします。

- ・お振込手数料はお客様のご負担にてお願い申し上げます。
- ・お振込の際のお客様控えを領収証とさせていただきますのでご了承下さい。

7. 取消料について

旅行日基準（取消の場合は下記料率にて取消料を承ります。ご確認の上お申し込みください）

	20日～8日前 まで	7日前～2日前 まで	前日	当日	旅行開始後
取消料率	20%	30%	40%	50%	100%

※資料代の返金はいたしかねます。

7. 個人情報の取り扱いについて

当社は申込書に記載された個人情報について、お客様と連絡のために利用させていただくほか、お申込みいただいた旅行における運送・宿泊機関の提供するサービスの手配及び受領のための手続きに利用させていただき、必要な範囲内で当該機関等に提供いたします。

8. その他ご旅行条件について

この旅行はツーリスト道南（以下「当社」）が、旅行企画・実施するものであり、旅行に参加されるお客様は、当社と募集型企画旅行契約を締結することになります。

旅行の内容・実施は、当要項、出発前にお渡しする「最終ご案内」及び当社旅行業約款募集型企画旅行契約の部によります。

○特別補償

お客様が募集型企画旅行参加中に、急激かつ偶然な外来の事故によって身体または手荷物の上に被った一定の損害について、あらかじめ定める額の補償金及び見舞金をお支払い致します。

○旅程保証

当社は当要項に記載した契約内容のうち、当社旅行業約款（募集型企画旅行の部第 29 条）に掲げる重要な変更が生じた場合は、同条に定めるところによる変更補償金をお支払い致します。

○基準日 この旅行代金は 2024 年 4 月 1 日現在の料金を基準としております。

お申込み・お問合せ先（旅行企画・実施）

Tb 株式会社 ツーリスト道南

担当 小野 敬一

北海道知事登録旅行業第 3-438 号（社）全国旅行業協会会員

総合旅行業取扱管理者 今村 誠

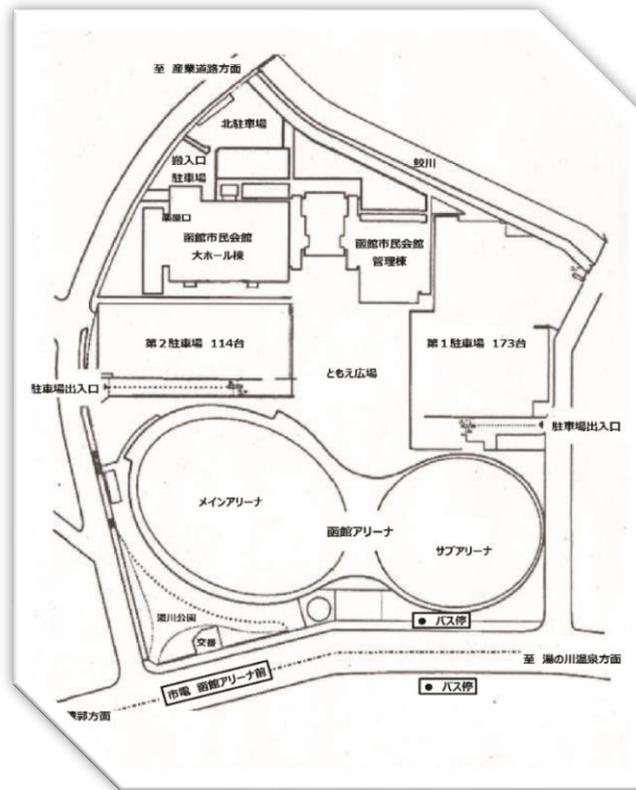
住所：北斗市谷好 4 丁目 5 番 10 号

TEL：0138-74-2828

FAX：0138-74-2829

営業時間：平日 9：30～18：00（土・日・祝日休業）

大会会場ご案内



函館市民会館

〒042-0932 北海道函館市湯川町1丁目32-1

Tel 0138-57-3111 Fax 0138-57-3115

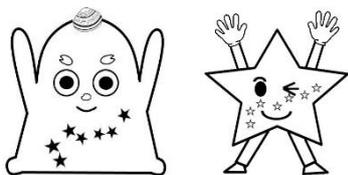
〇アクセス

- JR 函館駅から市電（函館駅前乗車～函館アリーナ前下車）で約30分
- JR 函館駅からタクシーで約20分

この冊子の印刷・丁合は

北海道北斗高等支援学校 環境・流通サポート科
福祉サービス科

の生徒が行いました



(本校公式マスコットほくとくん・スターマン)



←本校ホームページQRコード

本校のホームページには学校行事の様子や
生徒の日々の様子が掲載されています
ぜひ一度ご覧ください

※表紙で使用している土偶の画像は「函館市教育委員会提供」です。



Natural Skincare Garden

ナチュの森

ナチュラルサイエンス・
ナチュラルアイランドの
スキンケア工園

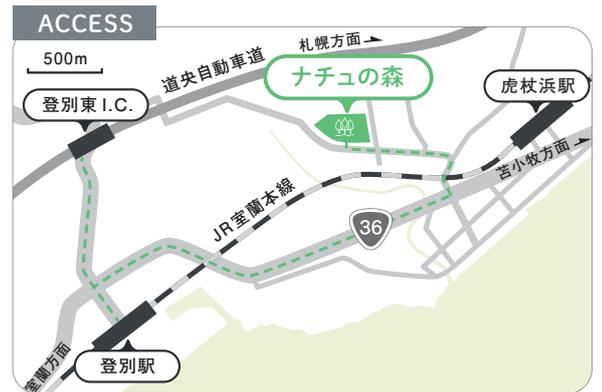
北海道の白老町虎杖浜に工場と庭園が融合した“工園”をつくりました。ゆったりすこやかな時を自然の中で感じてもらえるような、キレイとエンジョイを生み出す場所をめざしています。



「ナチュラルサイエンス」と「ナチュラルアイランド」の
全製品が並ぶ直営ショップや、
"自然と科学"をテーマにしたミュージアム「森の工舎」などが
集まった充実の施設「ナチュの森」にぜひお越しください。



「ナチュの森」の研究農園施設では「フロンティア」の皆さまが心強い生産パートナーとしていねいに植物を育ててくれています。



〒059-0641 北海道白老郡白老町虎杖浜393-12

【開園時間】10:00～17:00 (水・木曜日/年末年始定休)

※スマイルキッチン・アクアサロンは～16:00

0144-84-1272
nachunomori.jp



 natural science

フロンティアの皆さまにはハーブの栽培や、チラシの印刷業務をお願いしています。
今後も活動を応援していきたいと思ひます。